

気仙沼土木復旧・復興だより

第17号

平成28年10月3日発行 宮城県気仙沼土木事務所



◆ 災害復旧事業の進捗状況

- 災害復旧事業の**着手率**は、今年9月末現在で、箇所ベースで**約98%**、金額ベースで**約81%**となっています。
- 道路・橋梁施設については、全箇所の**約98%**に着手し、**約80%**が完了しています。
- 河川・海岸施設については、全箇所の**約98%**に着手し、**只越川**（気仙沼市唐桑町只越）や**戸倉地区海岸**（南三陸町戸倉）などの進捗を図っています。
- 今後も、**地権者等関係者の皆様の御協力**を得ながら、**用地買収を進めるとともに本格復旧工事を推進**していきます。

◎箇所数ベース(平成28年9月末現在)

(単位:箇所)

	全体	事業中	うち完了	着手率
道路・橋梁	123	121	99	98.4%
河川・海岸	53	52	11	98.1%
港湾関係	11	11	4	100.0%
合計	187	184	114	98.4%

※事業中には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

◎事業費ベース(平成28年9月末現在)

(単位:億円)

	全体	事業中	うち完了	着手率
道路・橋梁	120.0	73.1	12.0	60.9%
河川・海岸	1,889.3	1,551.1	38.0	82.1%
港湾関係	104.0	81.3	21.0	78.2%
合計	2,113.3	1,705.5	71.0	80.7%

※事業中には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

※全体事業は、現時点の事業費としている



工事が進む災害復旧箇所



只越川(気仙沼市唐桑町只越地内)



稲村浜地区海岸
(気仙沼市唐桑町稲村浜地先)



片浜地区海岸(気仙沼市松崎前浜地先)



長清水川(南三陸町戸倉長清水地内)



戸倉地区海岸(南三陸町戸倉小涼地先)



館浜地区海岸(南三陸町歌津館浜地先)



◇ (国) 398号「戸倉・波伝谷復興道路」が供用開始しました

平成23年度から事業を進めてきた、国道398号「戸倉復興道路」及び「波伝谷復興道路」が、平成28年8月10日(水)に供用開始しました。

「戸倉復興道路」及び「波伝谷復興道路」は、東日本大震災で甚大な被害を受けた南三陸町戸倉地区における防災集団移転団地（戸倉地区、松崎地区、波伝谷地区）と、南三陸町中心市街地である志津川地区を連絡する道路として、宮城県が南三陸町と連携して整備を進めてきたものであり、南三陸町内では初の復興道路の開通となりました。

これらの復興道路の開通により、南三陸町戸倉地区において安全で円滑な交通を確保され、災害に強いまちづくりに寄与することが期待されます。

戸倉復興道路

延長 L=2,090m

幅員 W=11.5m【片側歩道】

W=15.0m【両側歩道】

波伝谷復興道路

延長 L=1,560m

幅員 W=11.5m【片側歩道】



国土地理院長承認の複製図(承認番号平25東復第13号)を編集・加工したもの



戸倉復興道路



波伝谷復興道路



◇ 只越バイパスの整備が進んでいます

一般県道馬場只越線は、気仙沼市唐桑町の馬場地区と只越地区の国道45号を結ぶ幹線道路です。このうち只越漁港付近から国道45号に接続する区間が未改良のため、気仙沼市街地へのアクセス向上と地区内の安全な通行の確保を目的として、平成14年度から只越バイパスの整備を進めています。

これまでに法面工・舗装工の一部が完了し、現在はバイパス起点側（只越漁港付近）において、仮設道路等の施工をしており、今後はバイパス終点部の国道45号との交差点工事を開始します。

工事期間中は御不便、御迷惑をおかけしますが、早期供用を目指し工事を進めていきますので、御理解、御協力をお願いします。



◇ 馬籠志津川線の待避所設置に向けた意見交換会を開催しました

一般県道馬籠志津川線は、国道45号と国道346号を結ぶ道路であり、周辺地区の住民の方々の生活道路としての役割も担っています。しかしながら、当該路線は起終点の国道接続部を除き、幅員が狭く急カーブが連続しており、大型車を始めとした車両の通行に支障を来している状況です。そのため、待避所の設置や部分的な拡幅などについて、地域住民の方々と意見交換会を行いながら検討を進めており、これまで2回の意見交換会（3月9日、7月28日）を開催し、様々な御意見をいただきました。

今後は、いただいた御意見を取り入れながら、安全な通行が確保できるよう待避所等の設置を進めていきますので、御理解と御協力をよろしくお願いします。



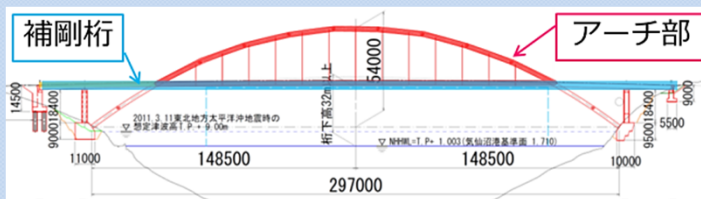
【意見交換会の様子】

大島架橋事業の工事状況について

架橋本体の部材については、三重県津市の工場内での仮組み立てや塗装作業が完了したことから、7月11日より朝日ふ頭へ順次搬入を開始しています。

現在は、**車両が通行する部分(補剛桁)**の組み立てがほぼ完了し、アーチ部の接合に取り掛かっています。今後、**中央径間**を完成させ、平成29年3月には、3,000 t吊級大型クレーン船での一括架設を予定しています。

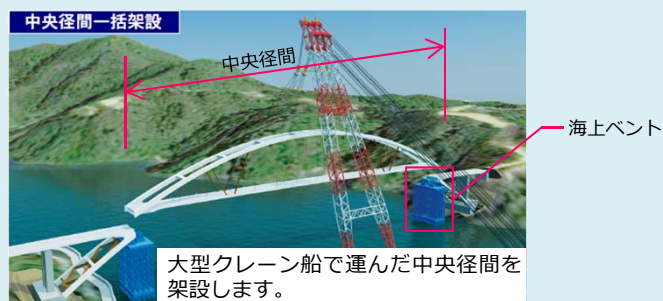
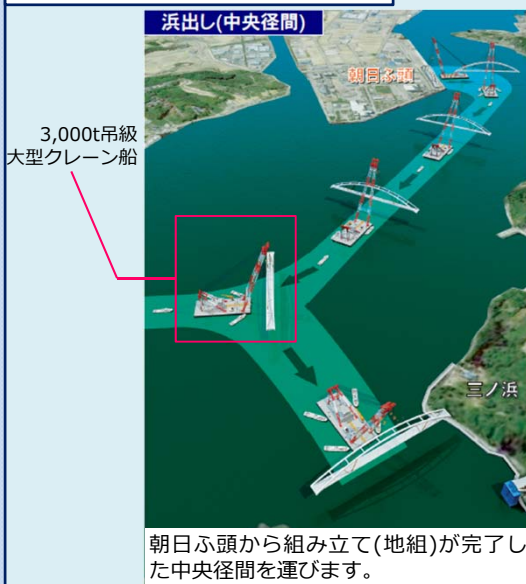
大島架橋事業は、平成30年度完成を目指して事業を進めていますので、引き続き御理解、御協力をお願いいたします。



位置図



大島架橋架設までの流れ



「大島架橋事業 復興アルバム」URL

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-doboku/osihmakakyo-album.html>

大島架橋事業 復興アルバム

検索



宮城県気仙沼土木事務所 企画担当チーム

TEL: 0226-22-2622

E-mail: ksdbk@pref.miyagi.jp

HP: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-doboku/>

※お気付きの点やご意見などがありましたら、何なりとご連絡下さい。
※今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。